

授業科目                      身体障害作業療法学演習 II

【担当教員名】  大山 峰生	対象学年	3	対象学科	作業
	開講時期	後期	必修選択	必修
	単位数	1	時間数	30

【ディプロマポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	◎

【概要・一般目標：GI0】  
 作業療法の対象となる整形外科領域における各疾患の治療、指導、援助の手技を習得する。  
 スプリントの理論を学び、実際にスプリントを作成する。

【学習目標・行動目標：SBO】

1. 整形外科領域における作業療法対象疾患治療に関心を持ち、治療について説明できる。
2. 整形外科領域における作業療法対象疾患に対し適切な治療を選択できる。
3. スプリントについて説明できる。
4. 適切なスプリントを作成できる。

回数	授業計画・学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	屈筋腱に対する作業療法 1	12	講義
2	屈筋腱に対する作業療法 2	12	講義
3	伸筋腱に対する作業療法 1	12	講義
4	伸筋腱に対する作業療法 2	12	講義
5	骨折に対する作業療法 1	12	講義
6	骨折に対する作業療法 2	12	講義
7	末梢神経損傷に対する作業療法 1	12	講義
8	末梢神経損傷に対する作業療法 2	12	講義
9	複合組織損傷に対する作業療法 1	12	講義
10	複合組織損傷に対する作業療法 2	12	講義
11	RA, その他炎症性手疾患に対する作業療法	12	講義
12	上肢触診	12	講義
13	スプリント概論.	12	講義
14	スプリントの作成.	34	実技
15	スプリントの作成.	34	実技

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)	ハンドセラピー入門	中田真由美、大山峰生	三輪書店	2011・3,800円+税
参考書				
その他の資料	資料配布			

【評価方法】 出席が3分の2以上で、かつ期末試験の点数100%で評価する。	【履修上の留意点】 外部から対象者（手の外傷患者）を招いて、実際に評価・訓練をする実習も行う。
--	--